

# ライフスタイルと年金に関するアンケート

< Z3151 Z >

## (女性票)

- ✎ このアンケートは、宛名の方ご自身がご記入ください。
- ✎ お答えいただく形式には、当てはまる番号に○印をつけていただくものと、数字や内容を具体的に  
ご記入いただくものとがございます。
- ✎ 質問によっては、回答がひとつだけのもの（○印は1つ）と、  
いくつでもお答えいただくもの（○印はいくつでも）がございます。ご注意ください。
- ✎ 矢印がある場合には、その矢印に従ってご回答をお続けください。

ご記入が済みましたアンケートは、記入もれがないか再度ご確認の上、  
同封の返送用の封筒（切手不要）にて、世帯票・女性票・配偶者票（弊社の登録上既婚となっている  
方にお送りしています）と一緒に

**12月10日(月)**

までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

現在のあなたのお仕事についてお答えください。

Q1. あなたは今年(2001年)、働いた(所得を伴う労働)経験がありますか?(○は1つ)

- |      |          |                         |
|------|----------|-------------------------|
| 1 ある | 2 ない→Q7へ | 3 働いていたが今年には休職中であった→Q7へ |
|------|----------|-------------------------|

【1あるとお答えの方】

Q2. どのような就業形態で働いていますか。(○はいくつでも)

- |            |           |                       |
|------------|-----------|-----------------------|
| 1 正規の社員・職員 | 4 派遣労働者   | 7 自営・家族従業員・専門自由業      |
| 2 契約・嘱託社員  | 5 パートタイマー | 8 自宅で賃仕事(内職・自宅での請負など) |
| 3 臨時雇用者    | 6 アルバイト   | 9 その他( )              |

Q3. 今年(2001年)、あなたが働いた月数(見込み)をお答えください。(1日でも働いた月は1ヶ月とします)

(○は1つ)

- |       |       |       |       |         |         |
|-------|-------|-------|-------|---------|---------|
| 1 1ヶ月 | 3 3ヶ月 | 5 5ヶ月 | 7 7ヶ月 | 9 9ヶ月   | 11 11ヶ月 |
| 2 2ヶ月 | 4 4ヶ月 | 6 6ヶ月 | 8 8ヶ月 | 10 10ヶ月 | 12 12ヶ月 |

Q4. 平均すると一週間に何日くらい働いていましたか。

また、働いている日は1日あたり平均すると何時間くらい働いていましたか。

週の日数 平均   日 1日あたりの時間 平均   時間

Q5. あなたの給与はどのように決められていますか。(○はいくつでも)

- |       |      |                   |
|-------|------|-------------------|
| 1 時間給 | 3 月給 | 5 歩合給(含 基本給+出来高給) |
| 2 日給  | 4 年俸 | 6 その他( )          |

Q6. 今年(2001年)のあなたの年収(見込み)と平均的な月収をお答えください。(税込み)

年収 約     万円

1ヶ月        円

**あなたの年金加入状況についてお答えください。**

Q7. 現在のあなたの公的年金の保険料の支払い状況についてお答えください。(○は1つ)

1	自分で厚生年金または共済年金に加入→SQ1. へ	
2	厚生年金または共済年金加入者の被扶養配偶者→SQ2. へ	
3	国民年金のみに加入(国民年金基金も含む)	} →Q8へ
4	国民年金に加入しているが保険料は免除	
5	まったく加入していない	

【1自分で厚生年金または共済年金に加入とお答えの方】

SQ1. 厚生年金・共済年金の保険料を お手数ですが最新月の給料明細をご覧になりながらお答えください。

	万					円
--	---	--	--	--	--	---

【2厚生年金または共済年金加入者の被扶養配偶者とお答えの方(現在配偶者の被扶養家族となっている方)】

SQ2. 年収が一定額を超過しないように調整をしていますか。(○は1つ)

1	調整している→SQ3. へ	2	特に調整していない
---	---------------	---	-----------

SQ3. いくらに調整していますか。(○は1つ)

1	103万円に調整している	
2	130万円に調整している	
3	その他(具体的に	)

SQ4. どのように調整していますか。(○はいくつでも)

1	一日の労働時間を抑えている	→ 平均 一日 _____ 時間以下に抑えている
2	働く日数を抑えている	→ 平均 週 _____ 日以下に抑えている
3	時間あたりの賃金が低い仕事を選択している	
4	その他(具体的に	)

Q8. あなたご自身のご結婚の時期についてお答えください。

西暦	年	<sup>1</sup> 昭和 <sup>2</sup> 平成	年	月	歳の時
----	---	------------------------------------	---	---	-----

あなたご自身についてお答えください。

Q9. 右ページの表のご記入をお願いします。

記入方法

あなたご自身の年金加入状況について、覚えていらっしゃる範囲で15才～現在までについてお答えください。

以下の記入例をご覧になりながら、次のステップでご記入ください。

- ① 現在のあなたの年齢に○印をつけてください。
- ② その年齢の左横、西暦の欄に、「2001」とご記入ください。
- ③ 15才～現在までの公的年金の加入状況をご記入ください。  
空欄に番号を記入。同じ番号が続く場合は例のように線を引いてください。

公的年金の加入状況

- 1 自分で厚生年金または共済年金に加入
- 2 厚生年金または共済年金加入者の被扶養配偶者
- 3 国民年金のみに加入(国民年金基金も含む)
- 4 国民年金に加入しているが保険料は免除
- 5 まったく加入していない
- 6 わからない

- ④ 15才～現在までの就業状況をご記入ください。  
(正規の社員だったのは何才～何才か、学生だったのは何才～何才かなど、思い出しながらご記入ください。) 空欄に○を記入。同じ番号が続く場合は例のように線を引いてください。
- ⑤ 正規の社員・職員でお勤めの経験がある方は、月給(ボーナスは含まず)および企業の業種コード・職種コード・企業規模など5ページの表をご覧になって、番号をご記入ください。  
※年の途中で変更のある場合は月数の多いほうをお答えください。
- ⑥ ご結婚された時期と以降の状態をご記入ください。

<記入例>

西暦	年齢	公的年金の加入状況 (左頁1～6の番号)	職業										結婚		
			学生	無職・ 専業主婦	パート アルバイト	派遣労働者	契約・嘱託社員	正規の社員 ・職員	業種コード (1～36の番号)	職種コード (1～9の番号)	企業規模 (1～8の番号)	およその月給			
	15才	2													
	16才														
	17才														
	18才														
	19才														
	20才	1													
	21才		○								7	3	6	12万円	
	22才													12万円	○
	23才													13万円	
	24才	1									9	3	6	15万円	
	25才													15万円	
	26才													15万円	
	27才													15万円	
	28才	2		○										円	
	29才													円	
2001	30才													円	

西暦	年齢	公的年金の加入状況 (左頁1~6の番号)	職業										結婚			
			学生	無職・ 専業主婦	自職・専業主婦 の専業主婦など	自宅で賃仕事	自営・家族従業員・ 専門自由業	パート ・ アルバイト	派遣労働者	契約・嘱託社員	正規の社員 ・ 職員	業種コード (1~36の番号)		職種コード (1~99の番号)	企業規模 (1~8の番号)	おおよその月給
	15才														万円	
	16才														万円	
	17才														万円	
	18才														万円	
	19才														万円	
	20才														万円	
	21才														万円	
	22才														万円	
	23才														万円	
	24才														万円	
	25才														万円	
	26才														万円	
	27才														万円	
	28才														万円	
	29才														万円	
	30才														万円	
	31才														万円	
	32才														万円	
	33才														万円	
	34才														万円	
	35才														万円	
	36才														万円	
	37才														万円	
	38才														万円	
	39才														万円	
	40才														万円	
	41才														万円	
	42才														万円	
	43才														万円	
	44才														万円	
	45才														万円	
	46才														万円	
	47才														万円	
	48才														万円	
	49才														万円	
	50才														万円	
	51才														万円	
	52才														万円	
	53才														万円	
	54才														万円	
	55才														万円	

業種分類表・職業分類表・企業規模

業種分類表

1	鉱業
2	建設業
製造業	
3	食料品・たばこ
4	繊維工業
5	衣服・その他の繊維製品
6	出版・印刷・同関連産業
7	プラスチック製品
8	窯業・土石製品
9	金属製品
10	一般機械器具
11	電機機械器具
12	輸送用機械器具
13	精密機械器具
14	その他の製造業
15	電気・ガス・熱供給・水道業
運輸・通信業	
16	運輸業
17	通信業
卸売・小売業、飲食店	
18	機械器具卸売業
19	その他の卸売業
20	各種商品、自動車・自転車小売業
21	織物・衣服・身の回り品小売業
22	飲食料品小売業
23	家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業
24	その他の小売業
25	飲食店
26	金融・保険業
27	不動産業
サービス業	
28	旅館、その他宿泊所
29	娯楽業
30	情報サービス・調査業、広告業
31	専門サービス業
32	その他の事業サービス業
33	医療業
34	社会保険、社会福祉
35	教育
36	上記以外のサービス業

職種分類表

<b>1 専門的・技術的な仕事</b>
高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事するもの、医療・教育・法律・宗教・芸術・その他の専門的性質の仕事に従事するものをいいます。 例えば、科学研究者、建築・測量技術者、測量士補、システム・エンジニア、プログラマー、医師、薬剤師、看護婦(士)、准看護婦(士)、理学療法士、歯科衛生士、栄養士、看護助手、保育士、税理士、弁護士、司法書士、教員、記者、音楽家、デザイナー、カメラマン(ウーマン)、プロデューサーなど
<b>2 管理的な仕事</b>
課(課相当を含む)以上の組織管理的仕事に従事するものをいいます。 例えば、部長、課長、支店長、工場長、駅長など
<b>3 事務の仕事</b>
一般に課長(課長相当職を含む)以上の職務にあるものの監督を受けて、庶務、文書・人事・会計・調査・企画、運輸・通信・生産関連・営業販売・外勤に関する事務及び事務用機械の操作の仕事に従事するものをいいます。 例えば、事務員、秘書、営業マン、電機・ガス等のメーター検針・集金人、出札・改札掛、速記者、電子計算機操作員、キーパンチャーなど
<b>4 販売の仕事</b>
商品・不動産・証券などの売買、売買の仲立・取次・代理などの仕事、保険外交、商品の売買・製造などに関する取引上の勧誘・交渉・受注の仕事に従事するものをいいます。 例えば、販売店員、レジスター係(精算及び販売)、飲食店員、生命保険外交員、不動産仲介人、注文取り、広告取りなど
<b>5 サービスの仕事</b>
理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービス及びその他のサービスの仕事に従事するものをいいます。 例えば、理容師、美容師、クリーニング工、調理師、コック、給仕人、マンション管理人、旅行添乗員など
<b>6 保安の仕事</b>
社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事するものをいいます。 例えば、警備員、ガードマン、監視員など
<b>7 運輸・通信の仕事</b>
電車・自動車・船舶・航空機等の運転・操縦の仕事、通信機の操作及びその他の関連作業に従事するものをいいます。 例えば、電車運転士、バス・タクシー運転者、船舶・航空機関士、航空機操縦士、車掌、甲板員、ロープウェイ乗務員、電話交換手、郵便配達員、ラジオ・テレビ放送技術員、航空管制官など
<b>8 技能工・生産工程の仕事</b>
機械・器具・手道具などを用いて原料・材料を加工する仕事、各種の機械器具を組立・調整・修理する仕事、製版・印刷・製本の作業、その他製造工程の仕事、定置機関、機械及び建築機械を操縦する仕事、鉱物の調査・試掘・採掘・選鉱、ダム・トンネルの掘削等の仕事及びこれらに関連する仕事、建設の仕事に従事するものをいいます。 例えば、製鉄工、鑄物工、検査工、石工、溶接工、修理工、組立工、パン・菓子製造工、清酒醸造工、紡績工、染色工、木工、印刷工、ボイラー工、クレーン運転工、採鉱工、掘削工、型枠工、とび職、大工、左官、配管工など
<b>9 労務作業などの仕事</b>
機械の掃除、資材の管理、商店・会社、病院などの雑務、他に分類されない運搬・清掃など労務的作業に従事するものをいいます。 例えば、荷役作業員、荷造工、清掃員、倉庫雑役人、用務員、配達員、皿洗い人など

企業規模

1	1～4人	5	500～999人
2	5～29人	6	1000人以上
3	30～99人	7	官公庁
4	100～499人	8	わからない

次の文章をお読みになり、問にお答えください。

Q10. 年金財政が厳しくなる中で、サラリーマンの妻が専業主婦の場合の公的年金給付と保険料負担について、いくつかの意見が出されています。

次に挙げた4つの案のうち、どれがあなたのお考えに近いと思いますか。(○は1つ)

- 1 妻自身で国民年金保険料(月額1万3300円)を払い、現状の年金給付を維持する
- 2 夫の給料から妻の分の国民年金保険料を天引きして徴収する
- 3 夫の年金保険料は現状で据え置き、夫の年金給付を削減する
- 4 夫の年金保険料や年金給付は現状のままとし、専業主婦に対する年金給付を削減する

Q11. 現在の制度のもとではサラリーマン世帯の専業主婦が離婚すると、老後に受給できるのは国民年金だけになります。これについて次のような改革案も出ていますが、どれがあなたのお考えに近いと思いますか。

(○は1つ)

- 1 結婚している間、夫婦の年金を合算して半分ずつをそれぞれの名義で受給できるようにしておく  
(離婚した場合もそのまま、それぞれの名義の年金を受給する)
- 2 専業主婦が離婚した場合は、夫の年金の半分は妻のものとして自動的に分割・付与する
- 3 専業主婦が離婚した場合は、妻が請求したら夫の年金の半分以上を妻に分割・付与できる
- 4 専業主婦が離婚した場合は、結婚年数に応じた妻の取り分を用意する

プライベートなことについて多々お聞きしたことをお許しください。  
ご協力ありがとうございました。

# ライフスタイルと年金に関するアンケート

< Z3151 Z >

## (配偶者票)

- このアンケートは、お手数ですが配偶者の方にご記入をお願いしてください。
- お答えいただく形式には、当てはまる番号に○印をつけていただくものと、数字や内容を具体的に記入いただくものとがございます。
- 質問によっては、回答がひとつだけのもの（○印は1つ）と、いくつでもお答えいただくもの（○印はいくつでも）がございます。ご注意ください。
- 矢印がある場合には、その矢印に従ってご回答をお続けください。

ご記入が済みましたアンケートは、記入もれがないか再度ご確認の上、同封の返送用の封筒（切手不要）にて、世帯票・女性票・配偶者票（弊社の登録上既婚となっている方にお送りしています）と一緒に

**12月10日(月)**

までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。



**現在のあなたのお仕事についてお答えください。**

Q1. あなたは今年(2001年)、働いた(所得を伴う労働)経験がありますか?(○は1つ)

- |      |          |                       |
|------|----------|-----------------------|
| 1 ある | 2 ない→Q5へ | 3 働いていたが今年休職中であった→Q5へ |
|------|----------|-----------------------|

**【1あるとお答えの方】**

Q2. どのような就業形態で雇用されていますか。(○はいくつでも)

- |            |           |                       |
|------------|-----------|-----------------------|
| 1 正規の社員・職員 | 4 派遣労働者   | 7 自営・家族従業員・専門自由業      |
| 2 契約・嘱託社員  | 5 パートタイマー | 8 自宅で賃仕事(内職・自宅での請負など) |
| 3 臨時雇用者    | 6 アルバイト   | 9 その他( )              |

Q3. あなたの給与はどのように決められていますか。(○はいくつでも)

- |       |      |                   |
|-------|------|-------------------|
| 1 時間給 | 3 月給 | 5 歩合給(含 基本給+出来高給) |
| 2 日給  | 4 年俸 | 6 その他( )          |

Q4. 今年(2001年)のあなたの年収(見込み)と平均的な月収をお答えください。(税込み)

年収 約     万円

1ヶ月       円

**あなたの年金加入状況についてお答えください。**

Q5. 現在のあなたの公的年金の保険料の支払い状況についてお答えください。(○は1つ)

- |                            |
|----------------------------|
| 1 自分で厚生年金または共済年金に加入→SQ1. へ |
| 2 厚生年金または共済年金加入者の被扶養配偶者    |
| 3 国民年金のみに加入(国民年金基金も含む)     |
| 4 国民年金に加入しているが保険料は免除       |
| 5 まったく加入していない              |

**【1自分で厚生年金または共済年金に加入とお答えの方】**

SQ1. 厚生年金・共済年金の保険料を お手数ですが最新月の給料明細をご覧になりながらお答えください。

万円

SQ2. 現在あなたが扶養している家族の続柄と人数をお答えください。(○はいくつでも)

- |              |                  |                 |
|--------------|------------------|-----------------|
| 1 配偶者        | 6 ご本人の父母 ( 人)    | 10 その他の親族 ( 人)  |
| 2 子 ( 人)     | 7 配偶者の父母 ( 人)    | 11 その他 ( 人)     |
| 3 子の配偶者 ( 人) | 8 祖父母(含義理) ( 人)  |                 |
| 4 孫 ( 人)     | 9 兄弟姉妹(含義理) ( 人) | 12 扶養している家族はいない |
| 5 孫の配偶者 ( 人) |                  |                 |

合計  人

**あなたの年金の受給状況についてお答えください。**

Q6. あなたは現在公的年金を受け取っていますか。(○は1つ)

- |            |                  |
|------------|------------------|
| 1 受け取っていない | 2 受け取っている→SQ1. へ |
|------------|------------------|

SQ1. 公的年金の受給金額をお答えください。(1ヶ月あたりの平均に直してお答えください。)

万円



西暦	年齢	公的年金の加入状況 (左頁1～6の番号)	職業										結婚			
			学生	無職	自宅で賃仕事 (内職・自宅での請負など)	員・専門自由業	自営・家族従業員	パート ・アルバイト	派遣労働者	契約・嘱託社員	正規の社員 ・職員	業種コード (1～36の番号)		職種コード (1～9の番号)	企業規模 (1～8の番号)	およその月給
	15才														万円	
	16才														万円	
	17才														万円	
	18才														万円	
	19才														万円	
	20才														万円	
	21才														万円	
	22才														万円	
	23才														万円	
	24才														万円	
	25才														万円	
	26才														万円	
	27才														万円	
	28才														万円	
	29才														万円	
	30才														万円	
	31才														万円	
	32才														万円	
	33才														万円	
	34才														万円	
	35才														万円	
	36才														万円	
	37才														万円	
	38才														万円	
	39才														万円	
	40才														万円	
	41才														万円	
	42才														万円	
	43才														万円	
	44才														万円	
	45才														万円	
	46才														万円	
	47才														万円	
	48才														万円	
	49才														万円	
	50才														万円	
	51才														万円	
	52才														万円	
	53才														万円	
	54才														万円	
	55才														万円	
	56才														万円	
	57才														万円	
	58才														万円	
	59才														万円	
	60才														万円	
	61才														万円	
	62才														万円	
	63才														万円	
	64才														万円	
	65才														万円	

業種分類表・職業分類表・企業規模

業種分類表

1 鉱業
2 建設業
製造業
3 食料品・たばこ
4 繊維工業
5 衣服・その他の繊維製品
6 出版・印刷・同関連産業
7 プラスチック製品
8 窯業・土石製品
9 金属製品
10 一般機械器具
11 電機機械器具
12 輸送用機械器具
13 精密機械器具
14 その他の製造業
15 電気・ガス・熱供給・水道業
運輸・通信業
16 運輸業
17 通信業
卸売・小売業、飲食店
18 機械器具卸売業
19 その他の卸売業
20 各種商品、自動車・自転車小売業
21 織物・衣服・身の回り品小売業
22 飲食料品小売業
23 家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業
24 その他の小売業
25 飲食店
26 金融・保険業
27 不動産業
サービス業
28 旅館、その他宿泊所
29 娯楽業
30 情報サービス・調査業、広告業
31 専門サービス業
32 その他の事業サービス業
33 医療業
34 社会保険、社会福祉
35 教育
36 上記以外のサービス業

職種分類表

<b>1 専門的・技術的な仕事</b> 高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事するもの、医療・教育・法律・宗教・芸術・その他の専門的性質の仕事に従事するものをいいます。 例えば、科学研究者、建築・測量技術者、測量士補、システム・エンジニア、プログラマー、医師、薬剤師、看護婦(士)、准看護婦(士)、理学療法士、歯科衛生士、栄養士、看護助手、保育士、税理士、弁護士、司法書士、教員、記者、音楽家、デザイナー、カメラマン(ウーマン)、プロデューサーなど
<b>2 管理的な仕事</b> 課(課相当を含む)以上の組織管理的仕事に従事するものをいいます。 例えば、部長、課長、支店長、工場長、駅長など
<b>3 事務の仕事</b> 一般に課長(課長相当職を含む)以上の職務にあるものの監督を受けて、庶務、文書・人事・会計・調査・企画、運輸・通信・生産関連・営業販売・外勤に関する事務及び事務用機械の操作の仕事に従事するものをいいます。 例えば、事務員、秘書、営業マン、電機・ガス等のメーター検針・集金人、出札・改札掛、速記者、電子計算機操作員、キーパンチャーなど
<b>4 販売の仕事</b> 商品・不動産・証券などの売買、売買の仲立・取次・代理などの仕事、保険外交、商品の売買・製造などに関する取引上の勧誘・交渉・受注の仕事に従事するものをいいます。 例えば、販売店員、レジスター係(精算及び販売)、飲食店員、生命保険外交員、不動産仲介人、注文取り、広告取りなど
<b>5 サービスの仕事</b> 理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービス及びその他のサービスの仕事に従事するものをいいます。 例えば、理容師、美容師、クリーニング工、調理師、コック、給仕人、マンション管理人、旅行添乗員など
<b>6 保安の仕事</b> 社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事するものをいいます。 例えば、警備員、ガードマン、監視員など
<b>7 運輸・通信の仕事</b> 電車・自動車・船舶・航空機等の運転・操縦の仕事、通信機の操作及びその他の関連作業に従事するものをいいます。 例えば、電車運転士、バス・タクシー運転者、船舶・航空機関士、航空機操縦士、車掌、甲板員、ロープウェイ乗務員、電話交換手、郵便配達員、ラジオ・テレビ放送技術員、航空管制官など
<b>8 技能工・生産工程の仕事</b> 機械・器具・手道具などを用いて原料・材料を加工する仕事、各種の機械器具を組立・調整・修理する仕事、製版・印刷・製本の作業、その他製造工程の仕事、定置機関、機械及び建築機械を操縦する仕事、鉱物の調査・試掘・採掘・選鉱、ダム・トンネルの掘削等の仕事及びこれらに関連する仕事、建設の仕事に従事するものをいいます。 例えば、製鉄工、鋳物工、石工、溶接工、修理工、組立工、パン・菓子製造工、清酒醸造工、紡績工、染色工、木工、印刷工、ボイラー工、クレーン運転工、探鉱工、掘削工、型枠工、とび職、大工、左官、配管工など
<b>9 労務作業などの仕事</b> 機械の掃除、資材の管理、商店・会社、病院などの雑務、他に分類されない運搬・清掃など労務的作業に従事するものをいいます。 例えば、荷役作業員、荷造工、清掃員、倉庫雑役人、用務員、配達員、皿洗い人など

企業規模

1 1～4人	5 500～999人
2 5～29人	6 1000人以上
3 30～99人	7 官公庁
4 100～499人	8 わからない

**プライベートなことについて多々お聞きしたことをお許しください。  
ご協力ありがとうございました。**

## 資料 2

「ライフスタイルと年金に関するアンケート調査」

集計結果

## ライフスタイルと年金に関するアンケート 世帯票

### Q1 現在同居している家族の人数(本人を含めて)

	度数	パーセント
独居	40	3.52
2人	130	11.45
3人	236	20.79
4人	473	41.67
5人	186	16.39
6人	58	5.11
7人	11	0.97
8人	1	0.09
欠損値	9	

### Q2 家族について

1対象者本人

配偶者の有無

	度数	パーセント
配偶者有り	1020	89.16
未婚	76	6.64
死別	4	0.35
離別	44	3.85
欠損値	0	

### 本人の職業(15才以上のみ)

	度数	パーセント
正規の社員・職員	128	11.28
契約・嘱託社員	51	4.49
派遣労働者	30	2.64
パート・アルバイト	402	35.42
自営・家族従業員・専門自由業	63	5.55
自宅で賃仕事(内職・自宅での請負など)	36	3.17
無職・専業主婦	425	37.44
学生	0	0.00
欠損値	9	

### 本人の最終学歴(学生以外)

	度数	パーセント
小学校卒業	0	0.00
中学校卒業	10	0.89
高校卒業	384	34.16
専門学校卒業	187	16.64
短大卒業	297	26.42
大学卒業	239	21.26
大学院卒業	7	0.62
欠損値	20	

### 本人の医療保険の加入状況

	度数	パーセント
国民健康保険	228	21.01
政府管掌健康保険	171	15.76
組管管掌健康保険	554	51.06
共済組合	118	10.88
船員保険	1	0.09
その他	13	1.20
欠損値	59	

本人の国民健康保険の加入者で市町村・組合の別

	度数	パーセント
市町村	119	87.50
組合	17	12.50
欠損値	1008	

本人の国民健康保険・その他以外の加入者で本人・家族の別

	度数	パーセント
本人	143	18.38
家族	635	81.62
欠損値	366	

本人の公的年金の加入状況

	度数	パーセント
自分で厚生年金又は共済年金に加入	174	15.33
厚生年金又は共済年金加入者の被扶養配偶者	678	59.74
国民年金のみに加入(国民年金基金も含む)	205	18.06
国民年金に加入しているが保険料は免除されてい	41	3.61
全く加入していない	37	3.26
欠損値	9	

本人の公的年金・恩給の受給状況

	度数	パーセント
受給している	1	0.09
受給していない	1134	99.91
欠損値	9	

2配偶者

配偶者の同居・別居の別

	度数	パーセント
同居	998	98.71
別居	13	1.29
欠損値	133	

配偶者の職業(15才以上のみ)

	度数	パーセント
正規の社員・職員	851	84.51
契約・嘱託社員	22	2.18
派遣労働者	2	0.20
パート・アルバイト	4	0.40
自営・家族従業員・専門自由業	116	11.52
自宅で賃仕事(内職・自宅での請負など)	1	0.10
無職・専業主婦	11	1.09
学生	0	0.00
欠損値	137	

配偶者の最終学歴(学生以外)

	度数	パーセント
小学校卒業	0	0.00
中学校卒業	39	3.91
高校卒業	275	27.56
専門学校卒業	97	9.72
短大卒業	17	1.70
大学卒業	524	52.51
大学院卒業	46	4.61
欠損値	146	



**配偶者の医療保険の加入状況**

	度数	パーセント
国民健康保険	175	17.91
政府管掌健康保険	144	14.74
組合管掌健康保険	538	55.07
共済組合	110	11.26
船員保険	1	0.10
その他	9	0.92
欠損値	167	

**配偶者の国民健康保険の加入者で市町村・組合の別**

	度数	パーセント
市町村	84	82.35
組合	18	17.65
欠損値	1042	

**配偶者の国民健康保険・その他以外の加入者で本人・家族の別**

	度数	パーセント
本人	705	99.30
家族	5	0.70
欠損値	434	

**配偶者の現在の公的年金の加入状況**

	度数	パーセント
自分で厚生年金又は共済年金に加入	837	82.95
厚生年金又は共済年金加入者の被扶養配偶者	1	0.10
国民年金のみに加入(国民年金基金も含む)	127	12.59
国民年金に加入しているが保険料は免除されてい	16	1.59
全く加入していない	28	2.78
欠損値	135	

**配偶者の公的年金・恩給の受給状況**

	度数	パーセント
受給している	7	0.69
受給していない	1004	99.31
欠損値	133	

**Q3 住まいについて**

	度数	パーセント
持ち家(一戸建て)	608	53.90
持ち家(集合住宅)	225	19.95
給与住宅(社宅・寮・宿舎など)	62	5.50
民間賃貸住宅	135	11.97
公営借家(公団・公社・県営住宅など)	95	8.42
その他	3	0.27
欠損値	16	

月額家賃	度数	パーセント
～5万円未満	50	16.95
～10万円未満	115	38.98
～15万円未満	46	15.59
15万円～	12	4.07
不明	72	24.41
欠損値	849	

月額家賃	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
月々(千円)	223	75.798	38.36	5	190

**Q3SQ1 所有状況**

	度数	パーセント
自己所有(本人又は配偶者の所有・共有)	666	80.24
家族所有(配偶者以外の家族(親・兄弟など)の所)	125	15.06
配偶者以外の家族(親・兄弟など)との共同所有	39	4.70
欠損値	314	

**Q3SQ2 本人または配偶者の住宅ローン返済の有無と返済額**

	度数	パーセント
有り	491	59.23
無し	338	40.77
欠損値	314	

住宅ローン返済(月々)	度数	パーセント
～5万円未満	70	14.26
～10万円未満	239	48.68
～15万円未満	123	25.05
～20万円未満	24	4.89
～25万円未満	9	1.83
～30万円未満	2	0.41
30万円～	3	0.61
不明	21	4.28
欠損値	653	

住宅ローン返済(ボーナス)	度数	パーセント
ボーナス時返済無し	7	1.43
～10万円未満	16	3.26
～20万円未満	65	13.24
～30万円未満	81	16.50
～40万円未満	66	13.44
～50万円未満	46	9.37
50万円～	52	10.59
不明	158	32.18
欠損値	653	

住宅ローン返済額	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
月々(千円)	470	86.677	44.84	8	390
ボーナス時合計(千円)	333	346.991	373.38	0	4,000

**Q4 現在の居住区**

	度数	パーセント
東京都23区	266	23.44
東京都23区以外	128	11.28
神奈川県	279	24.58
千葉県	216	19.03
埼玉県	246	21.67
欠損値	9	

**Q5 現在の住居全体の総所得・金融資産額・ローン残高について**

①年間の総所得(税込み)

	度数	パーセント
100万円未満	13	1.26
100～300万円未満	52	5.06
300～500万円未満	141	13.72
500～700万円未満	270	26.26
700～1000万円未満	329	32.00
1000～1500万円未満	181	17.61
1500～2000万円未満	35	3.40
2000～3000万円未満	5	0.49
3000万円以上	2	0.19
欠損値	116	

②現在の金融資産額(預貯金, 株式, 債券, 保険など)

	度数	パーセント
100万円未満	132	13.47
100~300万円未満	206	21.02
300~500万円未満	159	16.22
500~700万円未満	96	9.80
700~1000万円未満	130	13.27
1000~1500万円未満	92	9.39
1500~2000万円未満	67	6.84
2000~3000万円未満	46	4.69
3000万円以上	52	5.31
欠損値	164	

③現在返済中の長期ローン残高(住宅ローンや車のローンなど)

	度数	パーセント
100万円未満	322	36.47
100~300万円未満	70	7.93
300~500万円未満	27	3.06
500~700万円未満	30	3.40
700~1000万円未満	53	6.00
1000~1500万円未満	72	8.15
1500~2000万円未満	95	10.76
2000~3000万円未満	125	14.16
3000万円以上	89	10.08
欠損値	261	

世帯属性

	度数	パーセント
女性単独世帯	38	3.32
本人夫婦のみの世帯	105	9.18
本人夫婦と未婚の子ども世帯	763	66.70
一人親(本人)と未婚の子どもの世帯	28	2.45
三世代世帯	134	11.71
その他の世帯	67	5.86
不明	9	0.79
欠損値	0	

有業人員数

	度数	パーセント
女性単独世帯	5	0.44
本人夫婦のみの世帯	437	38.20
本人夫婦と未婚の子ども世帯	532	46.50
一人親(本人)と未婚の子どもの世帯	116	10.14
三世代世帯	42	3.67
その他の世帯	1	0.09
不明	11	0.96
欠損値	0	

## ライフスタイルと年金に関するアンケート 女性票

### Q1 今年(2001年)の所得を伴う労働経験の有無

	度数	パーセント
ある	716	62.59
ない	425	37.15
働いていたが今年には休職中であった	3	0.26
欠損値	0	

### Q2 就業形態

	度数	パーセント
正規の社員・職員	129	81.98
契約・嘱託社員	52	7.26
臨時雇用者	2	0.28
派遣労働者	30	4.19
パートタイマー	361	50.43
アルバイト	65	9.08
自営・家族従業員・専門自由職	75	10.47
自宅で賃仕事(内職・自宅での請負など)	47	6.56
その他	1	0.14
欠損値	428	

### Q3 今年(2001年)の労働月数(見込み)

	度数	パーセント
1ヶ月	9	1.26
2ヶ月	8	1.12
3ヶ月	13	1.82
4ヶ月	9	1.26
5ヶ月	15	2.09
6ヶ月	10	1.40
7ヶ月	10	1.40
8ヶ月	12	1.68
9ヶ月	14	1.96
10ヶ月	16	2.23
11ヶ月	43	6.01
12ヶ月	549	76.68
不明	8	1.12
欠損値	428	

### Q4 平均労働日数, 時間

	度数	平均	標準偏差	最小値	最大値
週平均労働日数	716	4.43	1.37	1	8
日平均労働時間	716	6.29	3.54	1	25

### Q5 給与体系

	度数	パーセント
時間給	399	55.73
日給	30	4.19
月給	206	28.77
年棒	6	0.84
歩合給(含 基本給+出来高給)	61	8.52
その他	34	4.75
不明	11	1.54
欠損値	428	